

乞田川リニューアル

佐々木 理帆 夏目 梨帆

藤崎 彩 堀江 優花

提案内容(テーマ)

多摩市の活性化+多摩市で子育てする方々のための環境づくり

乞田川のリニューアル！

テーマ決定までの流れ

きっかけ

第2回ワークショップでの乞田川散策

川沿いの印象

暗い・人通りが少ない・住宅が多い・商業施設が少ない



親が、子が、楽しめる施設の提案

目標

当初:目黒川化



・カフェ ・雑貨屋 ・お花見 ・イルミネーション



活性化？

テーマ決定までの流れ

最終目標

目黒川のようなおしゃれで若者が集まるスポットをつくりたいのではなく、目黒川はあくまでモデル。

ポイントとなることは...

- 多摩市の活性化
- 多摩市の子育てをする方々のための環境づくり

多摩の良さ・乞田川の良さを活かし、子育てをしている方が利用する施設をつくる

リニューアル内容：提案①

桜並木を利用した新たなスポット発案

◆ 散歩道化

現状：川沿いの道が桜の木の根による盛り上がり・ひび割れ

☐ 歩きづらく、ベビーカーを使用の際に転倒によるケガの危険性あり

道路の補修を行う必要がある
※補修は多摩市ではなく東京都が管理しているため
話し合いが必要だと考えられる



ひび割れによる
盛り上がり写真



リニューアル内容：提案①

◆ 桜フェア

お花見や散歩以外のイベント考案

① 春季：夜桜ライトアップ

冬季：桜の木のイルミネーション

② 桜の絵展覧会

対象：小学生以下

詳細：保育園・幼稚園・小学校の協力の基、お絵かきや図工の時間などを利用し、書いてもらった絵を散歩道や桜の木などに展示する。



リニューアル内容：提案①

◆ 桜フェア

③ 桜写真コンテスト

対象 : 誰でも参加可

詳細 : 桜フェア期間内に各自で撮影した桜の写真を市役所に応募し、
市役所役員の方が審査を行う

応募方法: ・駅・市役所に専用用紙と投函ボックスを設置 ⇒ 期間内に投函
・市役所HPの応募ページからネット上で投稿

桜フェア開催期間終了後、駅や市役所HPで優秀作品の発表を行う



リニューアル内容：提案①

◆ 桜フェア

④ InstagramのPR企画

詳細：乞田川の風景や桜の写真をInstagramで投稿

その際、「#乞田川 桜フェア」などハッシュタグをつける

投稿した写真を桜フェアのインフォメーションで提示し、景品を受け取る

⑤ 桜の木プロジェクト

詳細：特設スペースにてピンクと茶色の付箋に願い事や目標など好きなことを自由に記入

桜の木のイラストに付箋を貼っていき桜の木を完成させる



リニューアル内容：提案②

◆ 子育て世代が利用しやすい施設の開設

カフェと遊び場の提案

①親御さん向けカフェの設置

cotta cafe

- ▶ 誰でも利用可⇒ ただしお子さん連れの方を対象として設計している
- ▶ 親子で食事はもちろん、ママ会や親御さんが休憩できる場として利用できる
- ▶ おむつ室兼授乳室 完備
- ▶ ベビーカー置き場 完備
- ▶ テラス席で春はお花見、秋は紅葉を楽しめる

リニューアル内容：提案②

◆ 子育て世代が利用しやすい施設の開設

②お子さん向けの遊べる施設

たまっこ広場

- 親子でも子供だけでも安心して遊ばせられる施設
- 保育士資格を持ったスタッフが2, 3人体制で見守る
- 利用料は300円（※親がカフェ利用時は無料）
- 幼稚園年中～小学3年生までを対象に一時預かり可能（料金は500円・2時間まで）
- 天気に関係なく遊ぶことができる

まとめ

- 桜フェアなど、写真やイラストなどの参加型イベントを企画することでより楽しんでもらうことができる
 - ☐ 桜フェアを含めた季節行事などでは提案した以外にも屋台の設置などを行うことで見る・遊ぶ・食
べることができる
- たまっこ広場での預け制度を利用することで、兄弟の迎えやちょっとした買い物の時間を気軽に済ませる事ができる
- 新しい知り合いや友達ができるきっかけになる